

微生物生態系とコロイド界面現象に関する相互研究会

水圏や土壌などの生態系には膨大な数の微生物が存在し、その微生物活動にはコロイド界面科学が密接に関係しています。本セミナーでは微生物生態系とコロイド界面現象をキーワードに、新しい研究展開の可能性を模索します。基調講演や研究発表を通じて多くの若手研究者が刺激し合い、互いの研究の発展に繋がることを目的としています。活発な討論の場となるよう、多くの学生や教員の方々の参加をお待ちしております。

日時：2009年3月2日（月）

場所：筑波大学 理科系修士棟、総合研究棟 A 棟

プログラム

基調講演（理科系修士棟 C103）

13:00 服部勉（東北大学名誉教授）

「多様な微生物が大量に棲む soil aggregates とは、どんな物体、棲みかであろうか： 事実と推論」

13:45 木暮一啓（東京大学 海洋研究所 教授）

「海洋中の微小粒子と細菌群集」

14:15 野村暢彦（筑波大学 生命環境科学研究科 准教授）

「微生物の付着と集団」

14:45 足立泰久（筑波大学 生命環境科学研究科 准教授）

「コロイド凝集体フロックの沈降と動電現象におけるポテンシャル」

休憩

15:15~15:30

一般講演（理科系修士棟 C103）

15:30~17:30

ポスター発表及び懇親会（総合研究棟 A 棟）

18:00~20:00

懇親会費：1000 円

懇親会参加、ポスター発表をされる方は田代までご連絡をお願いします。ポスター発表は先着 35 名までで、1 件あたり A0 のスペースがあります。学会等で既に発表済みの内容で構いません。

s0636051@ipe.tsukuba.ac.jp（筑波大学 D3 田代陽介）

2 月 26 日までに申し込みいただきますようお願い致します。

世話人 野村暢彦 足立泰久